

東久保町

No.10

夢まちづくりニュース

平成22年3月発行

発行：東久保町夢まちづくり協議会 発行責任者：和田泰次

防災まちづくり の成果がみえてきました

○ 平成20年度より、防災まちづくり計画の実現に向け、4つのグループ（いえ、みち、まち、ぼうさい）に分かれ、活動をはじめ、今年度、具体的な成果がみえてきました。

～平成21年度の活動報告～



【いえグループ】

耐震診断・耐震改修の普及啓発のため、チラシを作成し、まちづくりニュース9号と一緒に全戸配布しました。



【みちグループ】

坂の愛称を広めていくため、看板の設置に向けて検討しました。

現在、既存の電柱に坂の愛称看板を設置するため、電柱管理者とデザインや設置場所に関して協議を進めています。



坂の愛称看板
のイメージ例

現在、色やデ
ザインを検討
中です。



【まちグループ】

防災まちづくり計画で防災「準」拠点として位置づけている、「池ノ上公園」にかまどベンチと雨水利用タンクを設置しました。また、東久保町会館に雨水利用タンクを設置しました。



【ぼうさいグループ】

東久保町独自の防災マップ及び防災冊子を作成し、各戸に配布します。

防災情報がまとまっています。万一に備え活用してください。



まちづくりアンケート結果(概要)のお知らせ

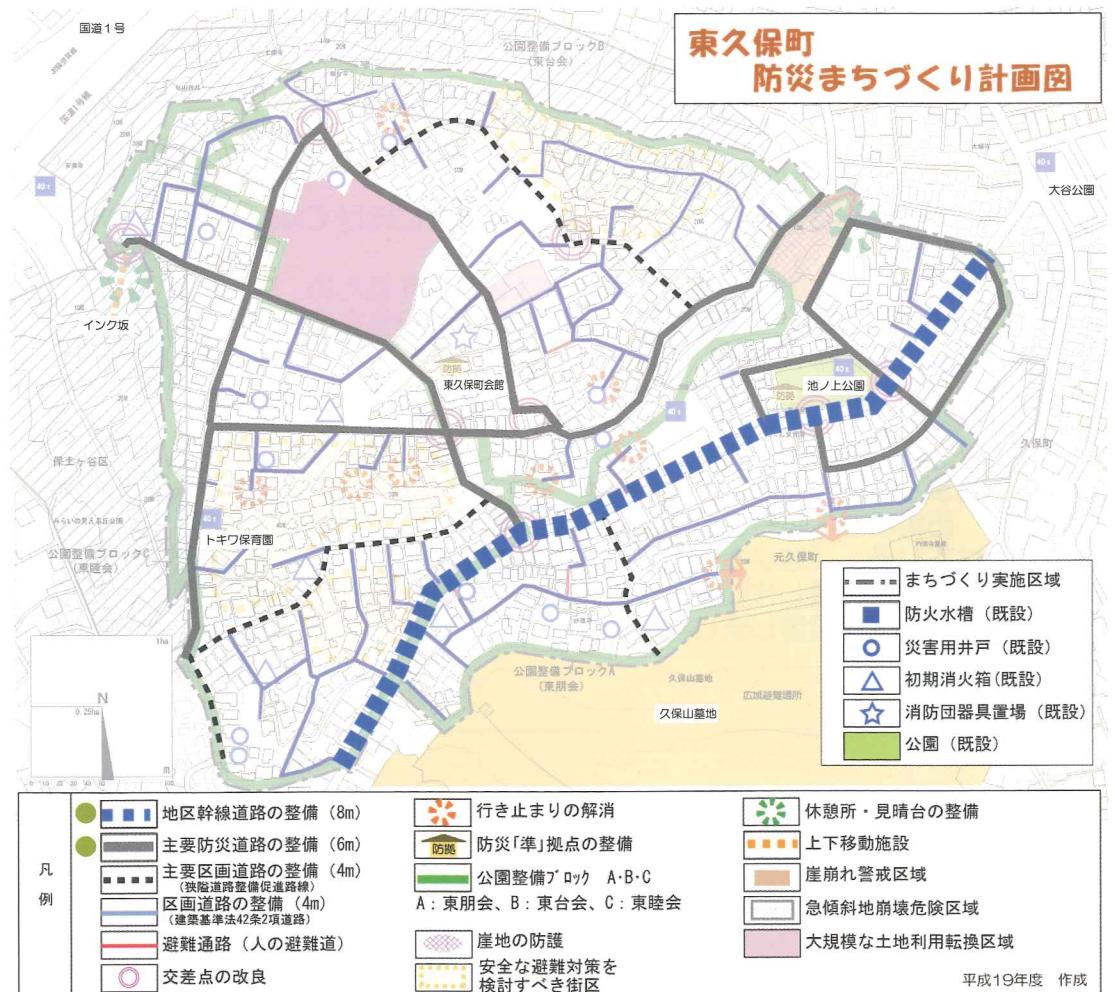
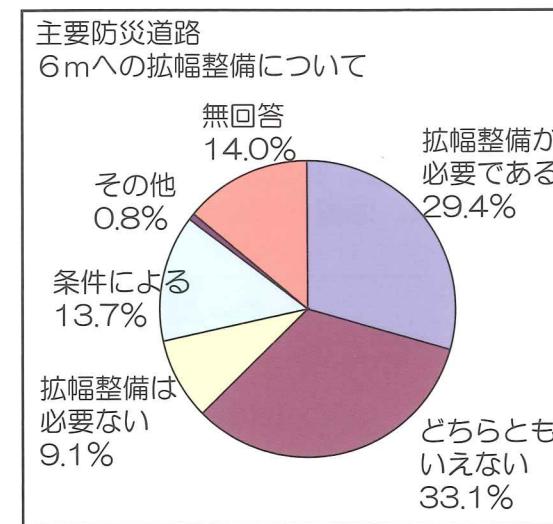
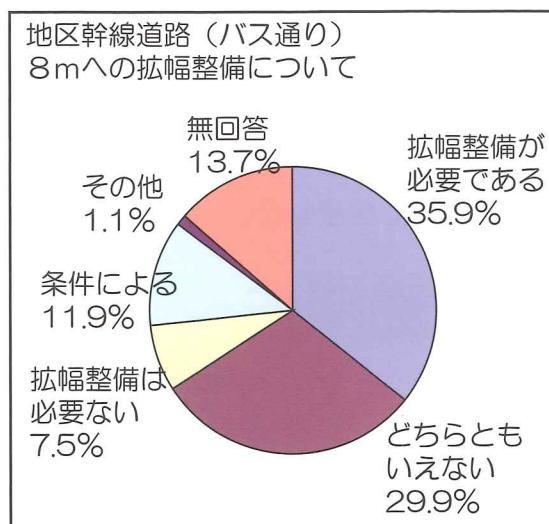
平成22年1月～2月にかけて実施させていただきました、まちづくりアンケートの結果に関し、一部抜粋して皆さまへご報告いたします。

ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

配布数：1500件 回収率：59.4%
回収数：892件

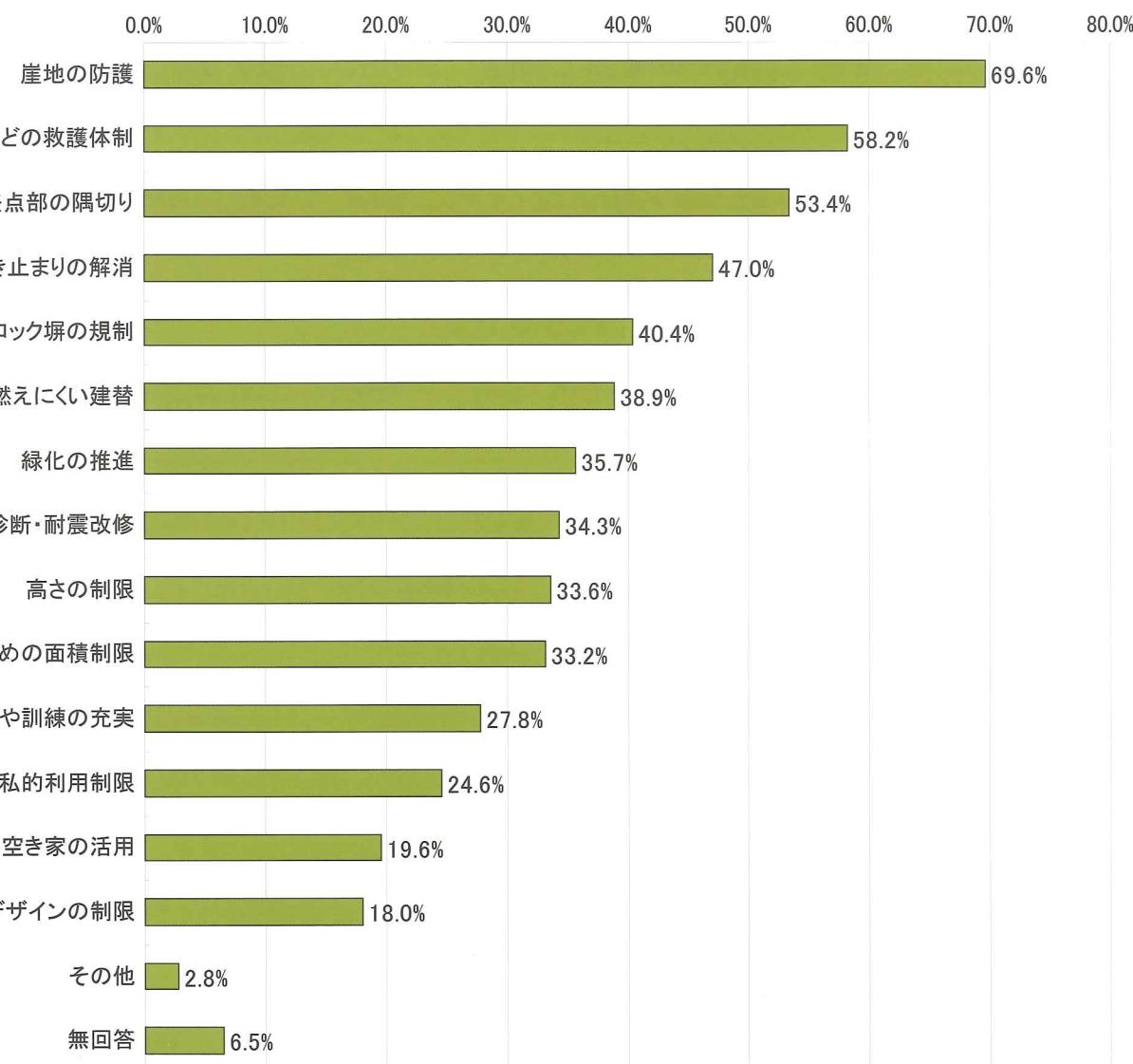
道路の拡幅整備について伺いました

防災まちづくり計画で消火活動や避難のために重要な道路として位置づけた「地区幹線道路（バス通り）」と「主要防災道路」に関し、拡幅の必要性を伺いました。地区幹線道路、主要防災道に対し路拡幅整備が必要であるという回答は、それぞれ、35.9%、29.4%となっています。

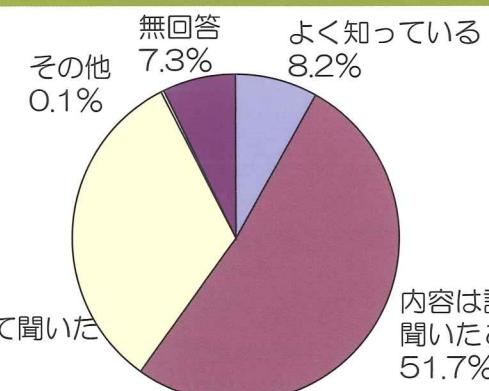


防災まちづくり計画の実現に向け重要な取組を伺いました。

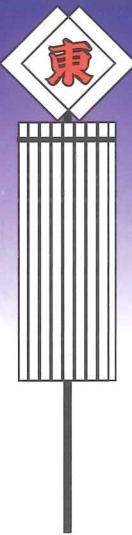
崖地の防護への取組が重要であるとの回答が72.2%と高く、次いで、高齢者などの救護体制（67.2%）、交差点部の隅切り（52.8%）となっています。



地区計画制度について伺いました



地区計画制度に関して、「よく知っている」は、8.2%、「内容は詳しく知らないが、聞いた事はある」が51.7%と半数以上の方は、地区計画制度のことを聞いたことがあるようです。



東久保町 地域防災イベント

自分たちの街は自分たちで守ろう

日 時：
4月11日（日）
10:00～13:00

場所：
池ノ上公園
※雨天中止

防災の手引き&防災マップ 完成

防災グループを中心に検討を進めてきた「防災の手引き＆防災マップ」が完成しました。4月上旬より、東久保町全戸に配布していく予定です。

万一の災害に備え、災害時に留意していただきたいこと点などをまとめています。また、防災マップには、地域の防災関連情報が掲載されています。ご家族で、避難経路や集合場所を書き込んだりしながら、ご活用ください。

問い合わせ先

- 東久保町夢まちづくり協議会
〒220-0062 横浜市西区東久保町8-12 ☎045-241-7150（会長 和田）
 - 横浜市都市整備局都市づくり部地域まちづくり課
〒231-0017 横浜市中区港町1-1 ☎045-671-2691（山口、東）
 - 横浜市西区役所区政推進課企画調整係
〒220-0051 横浜市西区中央1-5-10 ☎045-320-8328（勝俣、藤浪）

※東久保町防災まちづくり計画の内容については、市ホームページよりご確認ください。

<http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/chiikimachi/katsuyou/pl-pnentei/p08001-plan.pdf>